

幼児向け環境教育（パネルシアター）

「子供たちにキレイな地球を残したい」、「子供たちに地球のすばらしさ、美しさを伝えたい」、そんな母親の思いから「エコ忍者」は生まれました。

エコ忍者は保育園・幼稚園児向けに環境教育を行うボランティアグループです。子供たちが「地球は大切」と感じ、行動を起こせば、周りの大人も変わるはず。そんなエコの波を起こすことを願って、私たちは活動しています。私たちの活動は全て手作り。物語、パネルシアター、衣装、全てオリジナルです。「どうしたら小さな子供たちの心に“環境”を伝えられるのだろうか？」と考えて生まれたものです。エコ忍者という名前も、子供たちが興味を持ってくれそうだから、と名づけたものです。そして、エコ忍者の物語を聞いてくれた子供たちには手作りの“エコ手裏剣”をプレゼントします。エコ手裏剣をもらった子供たちは、この日からエコ忍者の仲間になってくれます。この活動を止めずに続けることに意義があると考え、無理はせず、「できることを、できる範囲で」を合言葉にこれまでも、これからも活動を続けていきたいと思えます。この活動に関わった人数は平成 18 年～20 年各年約 15 名となっています。

【活動団体の紹介】

エコ忍者

石川県石川郡野々市町稲荷4丁目 25

Tel: 090-1310-9172

Fax: 076-246-5121

E-mail: cocoaky@knz.fitweb.or.jp

WEB サイト: <http://www.econinja.jp/>

地球の美しさを伝え、この地球からたくさんの元気をもらっていることを語りかける場面。
「エコ忍者はみんなが住んでいる、この地球ととっても仲良し！たくさん元気をもらっているんだよ。」



子供たちも参加して、田んぼに開いた穴をふさぐシーン。
子供たちも、物語の一員になります。



鳥が田んぼにウンチを落として飛び去るシーン。

子供たちは大笑いしますが、「これも田んぼの栄養になるんだよ。」と伝えると、驚きます。



育ててくれたおじさんや、虫さん、鳥さん、みんなに感謝して頭を下げた稲くん。

収穫の時期がやってきました。子供たちも参加して稲刈りをします。



みんなで稲刈り。

お茶碗1杯には稲3束分の命が入っています。

他にも、いろんな命をいただいて私たちは元気に育つことができます。

だから、感謝して、好き嫌いせず、残さず食べよう！と最後に伝えます。

